

Google ハングアウト

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia) 』

Google ハングアウト (グーグル ハングアウト、英: Google Hangouts) [注 1]は、Google が提供する統合メッセージングサービスである。

PC 用には Google Chrome の拡張機能、モバイル向けに Android、iOS のソフトウェアが提供されている。

概要

文字によるチャット機能や最大 150 人まで参加可能な「グループハンガアウト」(グループチャット)、音声によるインターネット電話機能を備える。またビデオ電話機能が搭載されており、ビデオ電話機能による「ビデオハンガアウト」では同時に最大 10 人までの会話ができる。

GoogleChat・Meet への移行

Google は米国時間 2020 年 10 月 15 日にハンガアウトを GoogleChat に移行する計画を発表した。当時 GoogleWorkspace ユーザーのみにだけ解禁されていた GoogleChat を無料ユーザーにも開放し最終的には廃止することになることがわかった。また、音声通話やビデオ通話機能は同じく当時 GoogleWorkspace ユーザーのみに解禁されていた GoogleMeet に移行することになることも同日わかった。[3]

2021 年 8 月に移行作業が開始された。が、オプトアウトしない限り GoogleChat に自動的に移行されることはなかった。[4]

ハンガアウトは現在も移行作業中であり、今でもハンガアウトを利用することができる。

歴史

2013 年 5 月 15 日に Google トークの後継として公開された。これをもって Google トークはサービス終了した。「ハンガアウト」は Google+ の一機能だったが「Google I/O 2013」で再定義され総称となった[5][6]。

2015 年 8 月には Google+ から別サービスになった。

2020 年 4 月、ビデオ会議機能を「Google Meet」、チャット機能を「Google Chat」としてそれぞれ分離。残されたテキストメッセージ機能については、2020 年後半を目処に Google Chat に統合し、ハンガアウトは廃止される予定であった。[7]。

2021 年 8 月、1 年遅れで GoogleChat への移行が始まった。8 月時点ではオプトアウト (自主的に) しない限りハンガアウトを使用することができる。が、2021 年末にサービス終了が予告されている。[